



## 平成31年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 株式会社 ニッセイ

上場取引所 東名

コード番号 6271 URL <http://www.nissei-gtr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長谷川友之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 阿部正英

TEL 0566-92-1151

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	4,872	3.4	125	△60.2	141	△71.2	93	△84.4
30年3月期第1四半期	4,710	10.2	316	—	490	—	600	—

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 18百万円 (△95.6%) 30年3月期第1四半期 416百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	3.38	—
30年3月期第1四半期	21.64	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	45,501	43,014	94.5
30年3月期	46,463	43,328	93.3

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 43,014百万円 30年3月期 43,328百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
31年3月期	—	—	—	—	—
31年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)30年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭  
30年3月期期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 1円00銭

### 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	4.7	1,150	18.5	1,200	△3.0	880	△27.3	31.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	29,194,673 株	30年3月期	29,194,673 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

31年3月期1Q	1,463,489 株	30年3月期	1,463,396 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期1Q	27,731,256 株	30年3月期1Q	27,731,859 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 経営成績	8
(2) 製品別売上高及び海外売上高	8
(3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善等を背景とした設備投資需要の高まりによって、緩やかな回復が続いております。

また、米国経済は企業収益や雇用環境の改善を受けて着実な回復が続いております。中国経済においても米中貿易摩擦の動向が懸念される中で、輸出の増加等により安定成長を維持しております。

このような状況の中、当社を取り巻く環境については、産業界全体における好景気の影響により、堅調に推移しました。海外市場においても、中国の新規顧客の獲得による影響と韓国の設備投資需要の高まりを受けて、堅調に推移しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、4,872百万円（前年同四半期比3.4%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は増産対応に伴う設備投資による減価償却費の増加に加えて、下期からの新モデル投入のための費用や広告宣伝費の増加等により125百万円（同60.2%減）、経常利益は営業利益の減少と前期に発生した投資事業組合運用益147百万円がなくなったため141百万円（同71.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は経常利益の減少と前期に発生した保有株式の売却による特別利益342百万円がなくなったため93百万円（同84.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 減速機

国内売上は、主に物流向け及び液晶、半導体製造設備向けが好調に推移したことにより、2,691百万円（前年同四半期比3.1%増）となりました。海外売上は中国、韓国向けの売上が増加し、905百万円（同7.6%増）となり、減速機合計は3,596百万円（同4.2%増）となりました。

利益面においては、増産対応に伴う設備投資の減価償却費の増加に加えて、下期からの新モデル投入のための費用や広告宣伝費の増加等により、セグメント利益は38百万円（同83.7%減）となりました。

#### ② 歯車

国内売上はロボット用歯車の増加により、1,183百万円（同2.9%増）となりました。海外売上は中国市場向けロボット用歯車の減少により、56百万円（同20.9%減）となり、歯車合計は1,239百万円（同1.5%増）となりました。

利益面においては、売上増加及び経費の削減により、セグメント利益は62百万円（同19.1%増）となりました。

#### ③ 不動産賃貸

愛知県名古屋市内に賃貸マンション2棟を運営しております。売上高は36百万円（同1.2%減）となりました。セグメント利益は、23百万円（同2.0%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は16,273百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,060百万円減少いたしました。これは主にグループ預け金が1,499百万円減少したことによるものであります。固定資産は29,228百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円増加いたしました。

この結果、総資産は、45,501百万円となり、前連結会計年度末に比べ961百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,304百万円となり、前連結会計年度末に比べ603百万円減少いたしました。これは主に従業員賞与引当金が341百万円、未払法人税等が271百万円減少したことによるものであります。固定負債は182百万円となり、前連結会計年度末に比べ44百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、2,487百万円となり、前連結会計年度末に比べ647百万円減少いたしました。

#### (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ314百万円減少し43,014百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年5月7日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,311	1,746
グループ預け金	5,638	4,138
受取手形及び売掛金	4,135	4,060
電子記録債権	1,103	1,101
有価証券	2,053	1,952
製品	269	304
仕掛品	1,933	1,934
原材料及び貯蔵品	818	922
その他	70	111
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	17,334	16,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,307	6,228
機械装置及び運搬具(純額)	4,643	4,705
その他(純額)	3,395	3,353
有形固定資産合計	14,345	14,286
無形固定資産	489	481
投資その他の資産		
投資有価証券	12,819	12,835
退職給付に係る資産	—	156
その他	1,477	1,470
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	14,294	14,459
固定資産合計	29,129	29,228
資産合計	46,463	45,501
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	788	824
未払費用	590	689
未払法人税等	297	26
賞与引当金	675	334
役員賞与引当金	21	8
その他	534	421
流動負債合計	2,907	2,304
固定負債		
退職給付に係る負債	43	—
繰延税金負債	99	104
その他	83	77
固定負債合計	226	182
負債合計	3,134	2,487

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,475	3,475
資本剰余金	2,575	2,575
利益剰余金	37,351	37,112
自己株式	△1,286	△1,286
株主資本合計	42,115	41,876
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	968	915
繰延ヘッジ損益	1	△5
為替換算調整勘定	223	211
退職給付に係る調整累計額	19	16
その他の包括利益累計額合計	1,213	1,138
純資産合計	43,328	43,014
負債純資産合計	46,463	45,501

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	4,710	4,872
売上原価	3,402	3,704
売上総利益	1,307	1,167
販売費及び一般管理費		
従業員給料	259	253
賞与引当金繰入額	74	78
役員賞与引当金繰入額	4	8
退職給付費用	7	9
その他	644	691
販売費及び一般管理費合計	991	1,041
営業利益	316	125
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	19	18
為替差益	7	—
投資事業組合運用益	147	—
物品売却益	13	18
その他	1	5
営業外収益合計	196	47
営業外費用		
売上割引	17	19
為替差損	—	4
その他	4	8
営業外費用合計	22	32
経常利益	490	141
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	342	—
特別利益合計	343	0
特別損失		
固定資産除却損	9	6
減損損失	3	—
特別損失合計	12	6
税金等調整前四半期純利益	820	135
法人税、住民税及び事業税	59	9
法人税等調整額	161	32
法人税等合計	220	41
四半期純利益	600	93
親会社株主に帰属する四半期純利益	600	93

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	600	93
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180	△52
繰延ヘッジ損益	△0	△7
為替換算調整勘定	2	△11
退職給付に係る調整額	△4	△2
その他の包括利益合計	△183	△75
四半期包括利益	416	18
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	416	18
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,452	1,220	36	4,710
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,452	1,220	36	4,710
セグメント利益	238	52	24	316

(注)セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	減速機	歯車	不動産賃貸	合計
売上高				
外部顧客への売上高	3,596	1,239	36	4,872
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	3,596	1,239	36	4,872
セグメント利益	38	62	23	125

(注)セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 3. 補足情報

## (1) 経営成績

(百万円未満切捨、%)

区分	前期 (H29.4~H29.6)		当期 (H30.4~H30.6)		増減 (当期-前期)		当期予想 (H30.4~H31.3)	
	金額	売上比	金額	売上比	金額	増減率	金額	売上比
売上高	4,710	100.0	4,872	100.0	162	3.4	20,500	100.0
営業利益	316	6.7	125	2.6	△190	△60.2	1,150	5.6
経常利益	490	10.4	141	2.9	△349	△71.2	1,200	5.9
親会社株主に帰属 する当期純利益	600	12.7	93	1.9	△506	△84.4	880	4.3

## (2) 製品別売上高及び海外売上高

(百万円未満切捨、%)

区分		前期 (H29.4~H29.6)		当期 (H30.4~H30.6)		増減 (当期-前期)		当期予想 (H30.4~H31.3)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
減速機	国内売上	2,611	75.6	2,691	74.8	80	3.1	11,300	73.9
	海外売上	841	24.4	905	25.2	63	7.6	4,000	26.1
	計	3,452	100.0	3,596	100.0	143	4.2	15,300	100.0
	営業利益	238	6.9	38	1.1	△199	△83.7	850	5.6
歯車	国内売上	1,149	94.2	1,183	95.5	33	2.9	4,500	89.1
	海外売上	71	5.8	56	4.5	△14	△20.9	550	10.9
	計	1,220	100.0	1,239	100.0	18	1.5	5,050	100.0
	営業利益	52	4.3	62	5.1	10	19.1	210	4.2
不動産 賃貸	国内売上	36	100.0	36	100.0	△0	△1.2	150	100.0
	海外売上	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	36	100.0	36	100.0	△0	△1.2	150	100.0
	営業利益	24	66.6	23	66.1	△0	△2.0	90	60.0
全社	国内売上	3,797	80.6	3,910	80.3	113	3.0	15,950	77.8
	海外売上	913	19.4	961	19.7	48	5.3	4,550	22.2
	計	4,710	100.0	4,872	100.0	161	3.4	20,500	100.0
	営業利益	316	6.7	125	2.6	△190	△60.2	1,150	5.6

(注) 営業利益の構成比は当該セグメントの売上高比であります。

## (3) 設備投資額、減価償却費及び研究開発費

(百万円未満切捨、%)

区分	前々期 (H28.4~H29.3)	前期 (H29.4~H30.3)	当期予想 (H30.4~H31.3)
設備投資額	1,028	1,720	2,000
減価償却費	1,748	1,668	1,900
研究開発費	418	560	630